

上智大学グリークラブ OB会ニュース

2007年度 第3号

2007年12月8日発行

会長挨拶

佐野 鑛治 (昭和39年卒)

木枯らしが吹き、雪便りと共に街にはジングルベルの聞こえる師走を迎えてしまいました。会員の皆さま、御元気にお過ごしのことと存じます。

2ヶ月前の「北村協一メモリアルコンサート」。二度と経験できないであろう深い感動を、今改めて、実行委員会が作って下さった CD で味わっているのは、私だけでは無いと思います。協一先生を失ったと言う喪失感は、今回の演奏会を機会に新しい展開への期待と団結に転換したように思います。それは、協一先生の強い意思でもあったと認識しています。

演奏会を聴きに來ていた知人が、ブレザーを來ていた方は若いけど助っ人か?と聞かれました。いや、彼らが主体たる現役なのだと言ったと苦しい説明をせざるを得ませんでした。歌声を絶やさず、大學側にグリークラブの存在をアピールし、学内で男声合唱に接する機会を少しでも多く設け、現役との太いパイプに結ばれた活動を辛抱強く続けることが、一人でも多くの新入部員をグリークラブに誘導する道だと思います。

今年度は、二年余りの大きな、画期的行事を見事に成功に導いた、池田宥三氏を始め実行委員会の運営スタッフ各位、ライブ委員会の田中先輩、加藤、宮島、生田先輩たち、吉田建樹氏を長とする篠崎新一氏等技術スタッフ各位、80歳を越す新納先輩を始め80名のオンステを暗譜で果たしたメンバー、そしてご支援下さった全国の会員諸兄。本当に多くの方々に支えられ大変充実した記念すべき年となりました。

2008年度は、第60回上智グリークラブ定期演奏会の年です。更なる上智グリークラブ発展の年となるよう、会員各位の一層のご協力と積極的参加をお願いする次第です。

第59回定期演奏会に向けて

2007年度上智大学グリークラブ部長 相川明久

上智グリーOBの皆様、日々お世話になっております。去る10月8日の北村先生メモリアルコンサートでは、多くのOBの皆様とこれからも受け継いでいくべき素晴らしい音楽を作れ、そのことに言葉にし尽くせないほどの感謝をするとともに、現役の人数を増やすための取り組みに結びつけることに対してはまだまだこちらとしてできた事、取り組み不足が多くあり、課題としてこれからは生かしていきたいと思っております。

私ども上智グリー現役は12月16日、戸塚公会堂にて第59回定期演奏会を行います。上智グリー現役は昨年・本年と、OBの方々と合同で演奏をさせていただける機会を頂き、上智グリーの真髄、上智グリーの音楽に触れることができました。しかし、それを現役メンバーが日々の練習の中で生かしていくことや多くの学生に直接アピールしていくといったものは私たちには十分にはないものでした。今演奏会は、そういった面も含めた、「現役グリーとしての体力をつける」ため、単独で行うことといたしました。詳細はチラシをご覧くださいなのですが、上智グリー

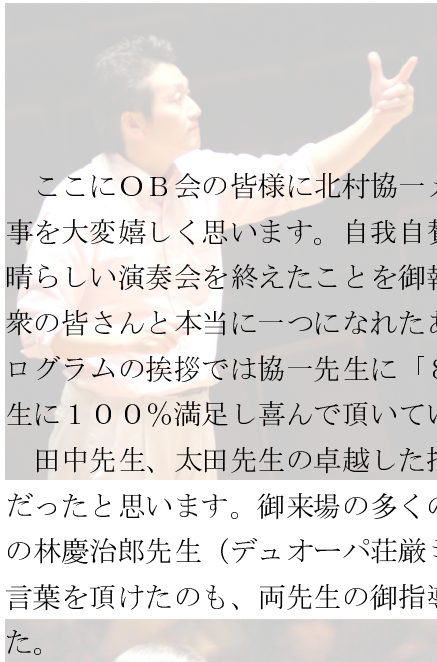
で昔から歌われている曲が多くありつつ、少人数ならではの今ならではの曲目も取り入れたプログラムとなっております。未熟な点も多々あるかもしれませんが、「現在の**上智グリー**で出来ること」を今演奏会で発揮したいと思います。

OBの皆様方に置かれましては、ご多忙のことかと存じますが、ぜひご来場いただき、ご指導ご鞭撻、叱咤激励等いただけたらありがたく存じます。

また、次回**OB**の方々と合同演奏させていただく際には、現役の力と**OB**の方々のお力を合わせるこそが重要ではないかと考えます。様々な活動をする中で、現役と**OB**の方々の相乗効果でもって**上智グリー**を発展させることが出来ますよう、これからもよろしくお願いいたします。

北村協一メモリアルコンサート、大成功・無事終了！

田中先生・太田先生、参加者の皆様、東京新月会の皆様、
OB会の皆様、そして御協力頂いた多くの皆様方、有難う御座いました！



上智大学グリークラブ・北村協一メモリアルコンサート
～デュオーパ「荘厳ミサ」全曲演奏～

実行委員会委員長 池田宥三

ここに**OB**会の皆様北村協一メモリアルコンサートの大成功を、自信を持ってご報告できる事を大変嬉しく思います。自我自賛と言われるかも知れませんが、皆様の御協力のもと無事に素晴らしい演奏会を終えたことを御報告致します。会場一杯に満ち溢れた一体感。舞台の我々も聴衆の皆さんと本当に一つになれたあの感動は、成功以外の何物でもないと思います。演奏会前プログラムの挨拶では協一先生に「80%やな」と言われそうだと書きましたが、今では天国の先生に100%満足し喜んで頂いていると確信しております。

田中先生、太田先生の卓越した指揮と熱意あふれた御指導を頂いた事が成功の第一のポイントだったと思います。御来場の多くの皆様からも素晴らしい演奏会だったと絶賛を頂き、関西学院の林慶治郎先生（デュオーパ荘厳ミサの初演指揮者）を始め来賓の先生方からも多くのお褒めの言葉を頂いたのも、両先生の御指導の賜物と深く感謝致しております。本当に有難う御座いました。

会場でのアンケートの結果や御来場の皆さんの話をまとめますと、素晴らしい演奏、素晴らしいアンサンブル、男声合唱の繊細さ、男声合唱のダイナミックさなどに感銘を受けたとの感想が寄せられた他、特にピタウ大司教の御挨拶と浅井寛子先生のパイプオルガン演奏、中尾MCによるミサの説明、ミサ曲の解説等が良かったとの声が多く、後半第3ステージの演出が高く評価され、好評でメモリーコンサートの盛り上げに大いに成功したと思います。

また、参加者の皆様の熱心な、真摯な練習も忘れる事が出来ません。参加者としては当然とは言え、一年半以上の長丁場を乗り越り80名の舞台を完成出来たのも、今回の成功の大きなポイントでした。大ホールでの演奏にも応えることが出来、大ホールを満員状態に出来たのは皆様の熱意によるものと報告させて頂きます。併せて**OB**会の皆様次の機会には是非また多数のご参加を頂き、**上智グリー**の確固たる物を築き上げるため御協力をお願いしたいと思います。

賛助出演頂いた東京新月会の皆様の素晴らしい演奏も、会場から多くの絶賛を頂きました。鍛えられた発声とハーモニーはさすが伝統を感じさせるものであり、われわれの今後の指針となる

素晴らしいものでした。忙しいスケジュールの中、繰り合わせて出演頂いたことに感謝致します。打ち上げパーティーにも多数の関学OBの方々も合わせて参加頂き、関学・上智の有益な交流の場とする事が出来ました。会場では今後一緒に出来る事が有ればとの有益な話が出ていました事を書き加えておきます。

このプロジェクトの為に多数の皆様から多大な御協賛を頂きました。また、当日会場にて数名様より<祝金>を頂きました。別途会計報告と共に御芳名を書き添えさせていただきます。ここに心より御礼申し上げます。

また、石澤学長、高祖理事から立派なお花を頂きました。会場ロビーで華やかに飾らせて頂きました。ここに重ねて厚く御礼申し上げます。

最後に実行委員会委員の皆様、それぞれの分野でのご活躍、ご奮闘有難う御座いました。皆様の努力により素晴らしい音楽活動、運営をする事が出来ました。これぞ本物のクラブ活動の意義を、少ない現役諸君に身を持って示す事が出来たと思います。今回は余り時間も無く各委員の報告、意見などを書いていただく事が出来ませんでした。次回OB会ニュースなどの機会を捉え今回の貴重な経験からのご意見を発表頂きたいと思います。ご苦労様でした。

なお会計報告ですが、未収入、未払いが少し残っております(12月5日現在)。

全体の集計が終わり次第最終決算を致します。会計監査終了後演奏会会計をOB会本会計へ移行させていただきます。別紙により中間決算を加藤会計マネージャーから報告申し上げます。宜しく御承知置きください。

以上



会計からのお願い

会計マネージャー 鈴木 飛鳥（平成7年卒）

会計から、引き続き年会費納入のご協力をお願い申し上げます。お振込みの際は、下記口座までお願いします。なお、郵便振替の場合は、同封の郵便振替用紙をご利用ください。

【お振込み先】

（1）郵便振替

加入者名：上智大学グリークラブOB会

口座番号：00110-8-708952

（2）銀行振込

銀行：三井住友銀行

支店：東京中央支店（店番：015）

種類：普通預金

口座名：上智グリークラブOB会

口座番号：3327282



夏、青物横丁のマネジメント会にて スタッフの面々

左上から池田、加藤、堂本、金子、鈴木、田中、左下から古賀、川島、佐野、小倉

編集：広報 小倉充朗（平成8年卒）